

「耕三の会」 令和7年3月23日 午後2時開演(開場午後1時15分)

大槻能楽堂

仕舞 草子洗小町 長山 三誓

シテ 長山 芽生
花月 ワキ 喜多 雅人

間 野村 裕基

大鼓 亀井 広忠
小鼓 大倉源次郎

笛 野口 亮

後見 上野 雄三
上野 朝義

地謡

田中 誠士 長山 桂三
石井 寛人 大西 礼久
上野 嶺貴 上田 貴弘
藤井 丈雄 坂井 音隆

一調 山姥 謡 武田 宗典 太鼓 大川 典良

(休憩15分)

狂言 文荷 太郎冠者 野村 萬斎

主 次郎冠者

内藤 連 深田 博治
後見 野村 裕基

(休憩10分)

ナビゲーター 梅内美華子

シテ 長山 耕三

能 楊貴妃 ワキ 福王 知登

間 高野 和憲

大鼓 亀井 広忠
小鼓 上田 敦史

笛 竹市 学

後見 奥川 恒成
奥川 恒治

地謡

上野 顕崇 永島 充
上野 雄介 中所 宜夫
上野 朝彦 観世 喜正
山田 薫 鈴木 啓吾

終演予定 午後6時頃

あらすじ

【花月・かげつ】

息子が行方知れずになったことをきっかけに出家し、諸国修行の旅に出ている僧が、春の都で、数々の芸能を見せる少年と出会う。

この春、高校二年生になる長山芽生が初面で勤めます。

【文荷・ふみにない】

主人に手紙を届けるよう命じられた二人は、手紙を見てみようと言い出し・・。

野村萬斎師による軽妙洒脱な狂言をお楽しみください。

【楊貴妃・ようきひ】

中国・唐の時代が舞台。寵姫・楊貴妃を失った玄宗皇帝が、その魂の行方を探させる。皇帝への想いを込めて舞う楊貴妃の美しい舞が見どころの演目です。

長山 耕三

シテ方観世流能楽師

観世喜之、喜正に師事。
故・長山禮三郎長男。芦屋在住。公益社団法人能楽協会会員。重要無形文化財総合指定保持者。

チケット取り扱い・問い合わせ・お申し込み

令和7年1月17日(金)発売

- 全席指定 ■ A席¥7,000(当日券¥8,000)
- B席¥6,000(当日券¥7,000)
- 学生席券 各席料金より¥2,000引き

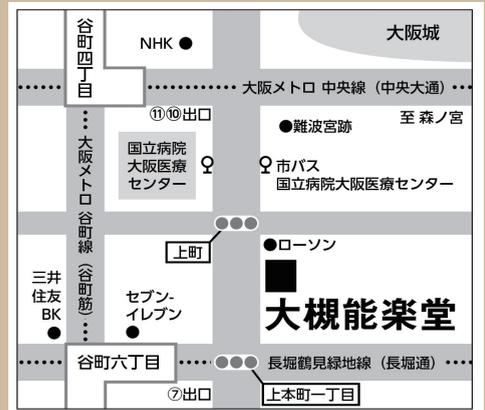
※未就学児の入場はご遠慮ください。

芦屋能舞台

TEL:0797-26-6290

Email: info@ashiya-nohbutai.com

ローソンチケットLコード: 56423



公益財団法人大槻能楽堂

tel.06-6761-8055 fax.06-6761-3399

〒540-0005 大阪市中央区上町A番7号

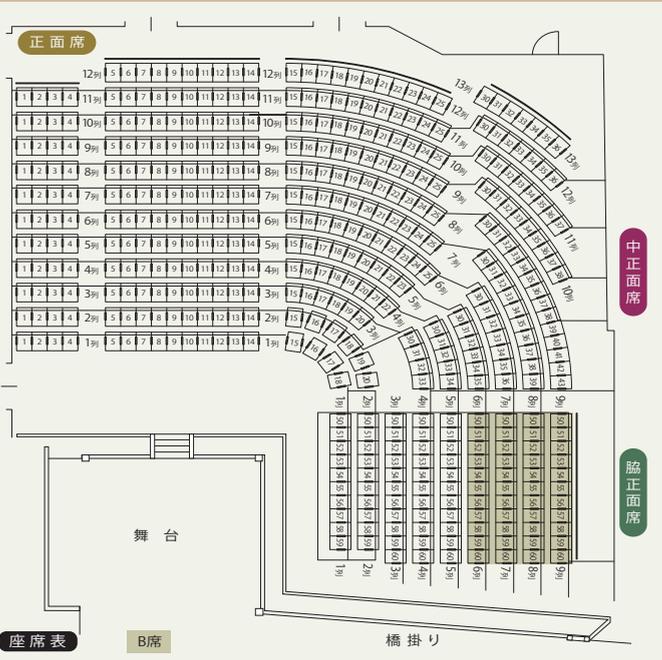
URL <http://www.noh-kyogen.com> E-mail info@noh-kyogen.com

無料 スマホde解説

当日会場でQRコードを読み取って、ご自身のスマートフォンとイヤホンで無料音声ガイドをご利用いただけます。

解説 歌人・梅内美華子氏による『花月』
能楽師・武田宗典師による『楊貴妃』

提供：一般財団法人 衆我財団



駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。
 ●大阪メトロ「谷町四丁目」下車、10番出口を出て南へ300m(11番出口にエレベーター有り)又は「谷町六丁目」下車、7番出口を出て北へ約350m(7番出口にエレベーター有り)
 ●市バス「国立病院大阪医療センター」下車南へすぐ
 ※大阪駅から62系統「住吉車庫前」行き乗車。
 ※「あへの橋」(天王寺)から62系統「大阪駅前」行き乗車。

ご協賛 (五十音順)

芦屋神社 認定NPO法人 芦屋市国際交流協会 一般社団法人 芦屋写真協会 井上雅晴
 芦屋市谷崎潤一郎記念館 大関株式会社 一般財団法人 衆我財団
 Gray Institute of Management 株式会社 耕三の会(社中会員) 他3社 社名掲載辞退

会を存続させて頂けるよう、皆様の御協賛をお願いしております。何卒宜しくお願いいたします。

芦屋能舞台

